

未来の研究者を志す 君に贈る！

公開講座 in 岡山 (昨年9月より延期)

日時：2018年 2月 12日 (月・祝) 13:30～15:30

場所：岡山大学鹿田キャンパスJホール

題目：「痛みの科学（麻酔科学）
と医療の進歩！」

講師：森田 潔 先生

岡山大学名誉教授・前岡山大学学長



講演概要：

1846年マサチューセッツ総合病院で歯科医Mortonは、エーテルを用いて18歳のAbbottという青年の耳下腺腫瘍の摘出手術に成功した。この偉業は、瞬く間に世界に広がり、この日をもって“外科の夜明け”と呼ばれるようになった。

Mortonの偉業から40数年前、日本では1804年、花岡青洲が長年にわたる研究の末全身麻酔薬「通仙散」を完成、60歳の勘という女性の乳がん摘出術を成功させた。

有史以来、医療の歴史の中で、その発展には“痛み”からの解放、つまり麻酔科学の進歩が大きな影響を与えてきた。その“痛み”の科学と医療に果たしてきた役割について話を進めていく。

＊一般の方歓迎、＊無料、＊参加登録はGSCOホームページから

GSCOホームページ（下記URL，QRコードよりご覧ください）

<http://www.science.okayama-u.ac.jp/sakidori/>



主催：「科学先取りグローバルキャンパス岡山（GSCO）」

岡山大学、教育委員会（岡山県、香川県、鳥取県、愛媛県、島根県）、
岡山県産業労働部、岡山経済同友会